

# Weekly Bulletin 2018-2019



RI会長  
ラリー・ラシン



## BE THE INSPIRATION

### 静岡東ロータリークラブ

会長/杉田至弘 幹事/川口尚宜

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
杉田至弘

## 第 2890 回例会

平成 31 年 2 月 14 日 天候 晴

- 《司 会》 川口 尚宜 君
- 《合 唱》 「我等の生業」
- 《BGM》 「ARRIVAL」他 SARAH BRIGHTMAN
- 《ゲスト》 なし
- 《ビジター》 竹内 淳 君(静岡ロータリー)

### 《本日のお祝い》

お誕生日  
なし

結婚記念日  
なし

### 《ソングリーダー》

鍋田 知佐人 君

静岡東ソングリーダーはかくあるべきと後ろ姿を見せて頂いた佐野さんのように余裕を持って対応出来るように頑張ります。GWM(ゴールデンウィーク問題)は、月末を挟む長期休暇は初めてなので、私の属する保険業界も口座振替や満期金の支払いなど、問題が山積しています。銀行業界など他の業界でも問題があると思いますので、是非ご注意ください。



### 《会長挨拶要旨》

杉田 至弘 会長



皆さん！こんにちは！先日の60周年祝賀会ご参加ありがとうございました。集合写真から最後の「手に手つないで」の合唱まで、滞りなく盛大に終了致しました。相原部会長を始め皆さんの設営、演出はさすがでしたね。60周年記念例会、祝賀会の意図をしっかりと反映した素晴らしい2時間でした。肥田委員長がアソシアさんに求めていた料理も十分ご満足頂けたと思います。星野ガバナーや木苗教

育長からもそれなりの評価をもらいましたが、何より私が嬉しかったのは第3グループの各クラブの会長、幹事さんから細部にわたりお褒めの言葉を頂いたことです。改めて皆さまに御礼を申し上げます。

さて、この季節各地区で梅の開花が話題になっていますが皆さんにとって春を告げる花はなんでしょうか？ 我が家では「ミモザ」です。梅の花に続いてユキヤナギ、レンギョウが咲き始めますがミモザ(アカシア科)は常緑の高木で家の真正面にありますので、いや応なしに花をつけるのが分かります。黄色の冠状の花ですが、日に日に黄色の面積が増え空に向かって「おう春だぞ、春だ」と言っているようです。雙葉学園にご縁にある方はご存知だと思います。そして世界では毎月8日が「ミモザの日」「国際女性デー」とされ、女性の自由と平等を祝う日だそうです。(最近男性の自由と平等の日があってもいいかな！) この日、イタリアでは男性が女性をリスペクトしミモザを贈る文化があるそうです。男性会員諸君、今日はバレンタインデーでたくさんのチョコレートをゲットされると思いますが、ホワイトデーの前にミモザの花を贈るのも粋で、点数を稼げるかも知れません。

以上、最近貰うチョコレートの数がめっきり減った杉田からのメッセージです。

### 《クラブフォーラム(職業奉仕)》

長谷川 泰 君



皆さん、こんにちは。1月26日の国際ロータリーの職業奉仕セミナーを山梨で学んできましたが、とても議論させることは出来ないのですが、私の40年の職歴をお話してどういう風に職業奉仕してきたのか聞いて頂こうと思います。

私は国鉄に1979年に入社し、半年間の研修で国鉄というところはいろいろな意味で国のために尽くすということを押込まれました。その後、静岡鉄道管理局 沼津機関区に配属されました。1年間電機機関車の修理係をしまして、その後試験を通り電機機関士になりました。そして最後にディーゼルの検査係になりました。職業奉仕という観点で考えますと、当時求められていたのは安全です。事故を起こさない、そのた

めに何をしたら良いのかということ現場で意識してきました。当時の国鉄の使命は、事故を起こさない、ストライキを起こさない、お客様、国民の方々に迷惑をかけないというものでした。現場の4年間でそれを学びました。1983年に静岡鉄道管理局 運転部に配属、熱海から豊橋の線路をずっと夜中も見張り、故障したら電気機関士がすぐ助けるという役目でした。自分が止めたら東海道が全部止まる、お客様、国民に迷惑をかけることになると緊張する役割でした。1988年国鉄がつぶれました。戦後60万人の従業員がいて、適正なのは20万人。私がいた時にも40万人いました。赤字が膨れて分割民営化となりました。1988年に東海旅客鉄道に入社。総合企画本部に配属。国鉄とJRは全く違う会社であり、国鉄は国なので潰れません。世間の信用は国鉄の方が上でした。国鉄では奉職、奉仕という言葉を使っていたので、職業奉仕という意味では相応しかったと思います。1992年秘書室に配属。副社長秘書をしていて、その人が社長になり得ない体験をしました。1996年静岡支社管理部に異動、1998年東京秘書室のマネージャーを10年やりました。2012年名古屋駅長をやりました。2015年静岡ターミナル開発常務取締役、2016年代表取締役社長。いつも社員に言っていますが、仕事とは自分さえ良ければいい訳ではなく、静岡県、国などが幸せになることを考えなければならない。

国鉄からJRになってずっと引き継がれているものに「安全綱領」というものがあります。1～5までありますが、私は5番の「疑わしいときは手落ちなく考えて、最も安全と認められるみちを採らなければならない」が一番大事だと思っています。多分どんな職業でも奉仕とまでいかななくても、人のために尽くすという意識はあると思います。ですから職業奉仕を難しく考えることなく、職業を通して、社会を良くするというでいいと思います。

～ロータリー職業奉仕入門より～

1905年、ポール・ハリスら4名によって創始された最初のロータリークラブは、初めに親睦、助け合いから始まりました。すなわちロータリーの樹に水と栄養を送る「根」は「クラブ奉仕」であり、会員はクラブという学校で相手のことに思いを馳せ、相手を助けるという「奉仕の理想」を学び、その真意が「共存共栄」であることが解ります。

会員はロータリーの目的を基本として実証された会員としての行動規範である「四つのテスト」による奉仕活動の実際を体得することによって「ロータリアン」に進化してまいります。進化する過程の基盤には、F・コリンズの「超我の奉仕」、A・シュルドンの「もっと奉仕するもの、最も多く報いられる」が存在致します。

私たちは、この二つのモットーを1枚のコインの表・裏と考えながら、日常の奉仕活動に邁進しております。ロータリーは「理念の高唱」に終わるのでなく、「行動の哲学」なのであります。

～職業奉仕という理念の出来た経緯～

- 1905年 ロータリー誕生当時の定款(シカゴクラブ)
  - 一人一業種制度の限定会員制クラブとして4名で創立する。
  - 第一条 会員の事業上の利益の増大
  - 第二条 社交クラブに付随する親睦
- 1912年 ロータリークラブの目的
 

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。ロータリア

ンは一人一人が自らを高め、日々奉仕も理念を実践することを説き、その対象は、事業のみならず社会生活にわたっている。

- 1921年 奉仕の理念の確立 アーサー・フレデリック・シュルドン氏
- 1927年 「職業奉仕」という言葉がR Iで公式に使われる。
- 1943年 職業奉仕プログラムに「4つのテスト」が組み込まれる。

ロータリーの奉仕は「思いやりの心をもって他人のために尽くす」ということであり、職業奉仕は職業を通して行う奉仕でありますから、ロータリーの職業奉仕の実践は、職業活動やクラブの活動を通して得たものを会員や世間の皆様に伝え、人づくりを通じて社会に奉仕することが基本だと理解しております。

具体的には、例会での会員の職業関係の成功や苦労話のスピーチ会、業界の専門家による体験講話、会員や家族での優良事業所の見学、募金活動、職業奉仕フォーラムの開催等を行い、それで得た知識や経験を社会での職業活動に更に生かすということだと思います。

私事ではありますが、小生の職業経験も今年で40年になりますので、僭越ですが、小生の職歴を通じ、職業奉仕が出来て来たのか反省方々考えてみたいと思います。

#### 《スマイル報告》

相原 雄治 君 先週の60周年記念祝賀会が、皆様のご協力もあり無事終了致しました。至らぬ点多々あったと思いますが、皆様が笑顔で帰られる様子を見て、ホッとした気持ちです。

宇田川 享 君 60周年記念祝賀会大成功、お疲れさまでした。YOSUさんの歌も最高でした。皆さんに感謝してスマイルします。

長谷川 泰 君 誕生日のお祝いありがとうございます。また本日の職業奉仕フォーラムご清聴ありがとうございます。

鍋田知佐人君 先週の60周年記念事業の写真撮影では、遅刻し申し訳ございませんでした。スマイルでお許しください。

早川 正久 君 結婚記念日のお花ありがとうございます。早いもので24年がたちました。まずは銀婚式を無事迎えらるよう頑張ります。

佐野 哲一 君 祝い花が当日に届く  
花の色は うつりにけりな いたづらに  
わが身共に 世にふる ながめせしまに  
接じゃなくても ここまで来ると共に痛く  
実感々 昔を偲びつつそっとスマイル

#### 《出席報告》

|      | 会員数    | 出席 | 欠席 | MU | 完全欠席 | 確定出席率  |
|------|--------|----|----|----|------|--------|
| 2/14 | 50(49) | 45 | 4  | -  | -    | -      |
| 2/7  | 50(49) | 44 | 5  | -  | -    | -      |
| 1/31 | 50(49) | 41 | 8  | 6  | 2    | 95.92% |
| 1/24 | 50(49) | 37 | 12 | 8  | 4    | 91.83% |

(会報作成 武田 弘樹)